

ミニ移動図書館めるへん号 キャッチフレーズ 布佐小学校3年 関 乙嘉さんの作品に決定

キャッチフレーズ
夢をのせて走るよ 小さな図書館 むるへん号

市内在住の小・中学生から44作品の応募があり、合計5,534票の投票からキャッチフレーズが決まりました。めるへん号にプリントするほか、PRに使用します。
◎クラウドファンディング型ふるさと納税
寄付金はめるへん号の購入に使用します。
申 10月31日(金)までにふるさと納税ポータルサイト「さとふる」
問 むるへん号…図書館アビスタ本館 ☎04-7184-1110、ふるさと納税…企画政策課・内線566

▲キャッチフレーズを作成した関 乙嘉さん

さとふる▶

スリー・アール
ごみを減らす3Rの取り組み

3Rとは、Reduce(ごみを減らす)、Reuse(繰り返し使う)、Recycle(資源として再利用する)の頭文字を取った言葉で、資源を有効利用し、ものを大切に
する3つの取り組みを表しています。ごみの発生抑制と資源の有効利用を進め、
環境負荷が少ない循環型社会の実現に向け、できることから取り組みましょう。
◎具体的な取り組み
○必要なものを必要量だけ購入する ○リサイクルショップや
フリーマーケットを利用する ○資源とごみをしっかり分別し
て出す ○スーパーなどの店頭回収を利用する
問 資源循環推進課 ☎04-7187-0015

▲市HP

おもしろい形の農産物 募集

農業まつりの品評会で「おもしろ野菜部門」を開催します。人の顔に見えるジャガイモや足が生えたナスなど大募集！ 来場者投票で入賞作品を決定します。
日 11月15日(土)受付9時～10時※荒天中止
所 手賀沼親水広場 内 市内在住の方
申 農産物を持参し、受付で必要事項を記入※展示された農産物は出品者に返却
問 農政課 ☎04-7185-1481

▲令和6年度市民賞「宇宙人」

認知症サポーターステッパアップ講座

日 11月20日(木)13時30分～15時
所 我孫子南近隣センター
内 認知症への理解を深め、認知症の方や家族を支える方法を学ぶ
内 我孫子北地区在住の認知症サポーター養成講座修了者
定 先着20人(要申込) 費 無料 持 筆記用具
申 問 我孫子北地区高齢者なんでも相談室 ☎04-7179-7360

“ENJOY JAZZ”スペシャルコンサート

11月22日(土) 取手市民会館
開演 16:00(開場 15:30) 全席指定 4000円
(文化事業団友の会会員は 3600円)

スペシャルゲスト 森山良子

好評発売中!!

《プレイガイド》
■取手市民会館 TEL0297-73-3251
■取手市民会館 LINE 電子チケット
■チケットぴあ (Pコード: 306-588)
■イープラス
【主催・お問合せ】(公財) 取手市文化事業団 TEL0297-73-3251

10月27日は「文字・活字文化の日」

よむよむラリー

日 10月25日(土)～11月30日(日)※移動図書館は12月19日(金)まで
所 各図書館
内 図書館の本を1冊読むごとにラリー用紙(期間中に各図書館で配布)にスタンプを押し、10冊読んだらゴール※ゴールするとラリー用紙をしおりにしてプレゼント
対 小学生以下 費 無料
問 図書館アビスタ本館 ☎04-7184-1110

日本初開催・100周年記念大会

東京2025デフリンピック キャラバンカー

デフリンピックは、4年に1度開催されるデフ(きこえない・きこえにくい)アスリートの国際スポーツ大会です。11月15日(土)～26日(火)に開催される東京大会には70～80カ国から約6,000人の選手・スタッフなどが集まり、熱い戦いが繰り広げられます。これに先立ち、市にキャラバンカーがやってきます。
日 10月19日(日)10時～12時
所 あびこショッピングプラザ1階ガーデンコート
内 引き継ぎ式、デフリンピックの紹介(映像・展示)、ミニ手話講座など
問 教育委員会文化・スポーツ課 ☎04-7185-1604

▲大会HP

3市周遊デジタルスタンプラリー

我孫子・柏・印西市の文化、自然、食など90のチェックポイントを巡るスタンプラリーです。参加方法など、詳細は実行委員会ホームページをご覧ください。
日 令和8年1月31日(土)まで 費 無料 持 スマホ
◎参加賞・景品
○各市のスタンプ3個ずつ…参加賞「特製缶バッジ」(先着1,000人)
○各市のスタンプ10個ずつ…3市を巡る贅沢バスツアー(抽選20人)、3市の特産品詰め合わせセット(抽選50人)、3市いずれかのホテルペア宿泊券(抽選9組)
問 商業観光課・内線506

▲実行委員会HP

文芸だより

俳句

麦稈帽入れ老農の棺閉づ
【評】農業一筋に生を全うした老人が亡くなった。老農が日頃愛用していた麦稈帽子を棺にそっと入れてあげてあげる。作者の老農へのやさしい挽歌である。
湧水の砂も踊りて涼新た
まさなる空に弾ける吾亦紅
赤とんぼ如雨露の先を遊びけり
相川 健選 (投稿数20句)
荒井 稚美
山中仁一朗
小山英次郎
柏谷 達夫
◇ 短歌
そよそよとゆれる花びらのやわらかさ夕暮れまでの黄花草クラよ(新かな) 牧内 弥
【評】やわらかで美しいオクラの花が揺れているが、その花は一日花で、夕暮れには終えてしまうことを、「夕暮れまでの黄花草クラよ」と惜しむ思いをこめた一首。
打ち直すふとんに母が広げぬし真綿のやうな雲の浮きをり
夕ばえの移ろひまでも映しつつ利根の大河ゆつたり流る
新藤 道子
◇ 短歌
しろくまは しろいところに かくれれば みつからないかな
めだたないかな
【評】白くまが、白い所にかくれたらどうなるだろうという、すなおなおもいの歌ですね。「めだたないかな」とも考えたことで、さらに良い歌になりましたね。
豊島 秀範評
濱口 佳帆 (6歳)